

ネイティブヒトリパーゼ

Cat. No. NATE-0401

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 トリアシルグリセロールリパーゼは、システム名トリアシルグリセロールアシルヒドロラーゼ

を持つ酵素です。この酵素は次の化学反□を触媒します: トリアシルグリセロール + H2O ↔ ジアシルグリセロール + カルボキシレート。膵臓の酵素はエステル-水界面にのみ作用しま

す。

用途 リパーゼは、酸性化が人間の母乳の細胞および栄養成分に与える影響を評価する研究に使用さ

れました。また、食事誘発性肥 \square マウスの脂肪組織に \square する身体トレーニングの効果を調 \square する

研究にも使用されました。

別名 EC 3.1.1.3; 9001-62-1; リパーゼ; トリアシルグリセロールアシルヒドロラーゼ; トリアシル

グリセロールリパーゼ; ブチリナーゼ; トリブチリナーゼ; トゥイーンヒドロラーゼ; ステアプシン; トリアセチナーゼ; トリブチリンエステラーゼ; トゥイーンエース; アマノ N-AP; タケド 1969-4-9; メイト MY 30; トゥイーンエステラーゼ; GA 56; カパラーゼ L; トリグリセリドヒドロラーゼ; トリオレインヒドロラーゼ; トゥイーン加水分解エステラーゼ; アマノ CE; カコルダーゼ; トリグリセリダーゼ; トリアシルグリセロールエステルヒドロラーゼ; アマノ P; アマノ AP; PPL; グリセロールエステルヒドロラーゼ; GEH; メイト産業 OF リパーゼ; 肝リパーゼ; リパジン; ポストへパリン血漿プロタミン耐性リパーゼ; 塩耐性ポストへパリンリパーゼ; へパリン放出肝リパーゼ; アマノ CES; アマノ B; トリブチラーゼ; トリグリセリドリパーゼ;

肝リパーゼ; 肝モノアシルグリセロールアシルトランスフェラーゼ

製品情報

種 人間

由来 人間の膵臓

形態 緩衝水溶液

EC番号 EC 3.1.1.3

*CAS*登□番号 9001-62-1

活性 > 250 ユニット/mg タンパク質 (Lowry)

緩衝液 0.1 M NaClとセリンプロテア―ゼ阻害剤を含む0.1 M Trisの溶液

代謝□路 アシルグリセロ─ル分解、特定生物系; アシルグリセロ─ル分解、保存された生物系; 食事中

の脂質の消化、特定生物系;脂肪の消化と吸収、特定生物系;脂肪の消化と吸収、保存された生物系、脂肪の消化と吸収、保存された生物系、脂肪の消化と吸収、保存された生物系、脂肪の消化と吸収、保存された生物系、水の変化、

物系; グリセロリピッド代謝、特定生物系; グリセロリピッド代謝、保存された生物系

機能 ヒドロラーゼ活性; レチニル-パルミテートエステラーゼ活性; トリグリセリドリパーゼ活性

単位定義 1ユニットは、37°CでpH 8.1の条件下で1,2-ジグリセリドから1.0 μ moleの2-モノグリセリ

ドを1分あたり放出します。

保管・発送情報

安定性 2-8℃